

ウオダス 漁海況速報 No. 1751



発行日 平成23年10月21日 <http://www.aomori-itc.or.jp>
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

11月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	3	4	5
6	7	8	9	10	⑪	12
13	14	15	16	17	18	19
20	⑳	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

○平成23年度 第5回 北西太平洋サンマ中短期漁況予報が発表されました
 ○サケの沿岸漁獲量は、太平洋側で前年よりやや少なめ

小泊 (10月16~20日)	
クロマグロ 延縄	5隻 325.0kg
ウスメバル 釣り	1隻 6.0kg

下前 (10月16~20日)	
クロマグロ 釣り	6隻 315.5kg
(1,523.6kg) 延縄	7隻 1,208.1kg
ウスメバル 釣り	2隻 48.1kg

鱈ヶ沢 (10月16~20日)	
スルメイカ 底曳網	1隻 112.0kg
サケ 底建網	2隻 334.0kg

沢辺 (新深浦) (10月16~20日)	
ヤリイカ 定置網	1隻 0.3kg
マダイ 定置網	1隻 3.0kg
クロマグロ 延縄	1隻 68.7kg
サケ 定置網	2隻 129.0kg

大戸瀬 (新深浦) (10月16~20日)	
マダイ 定置網	53隻 397.5kg (403.3kg)
刺網	2隻 5.8kg
クロマグロ 釣り	1隻 32.8kg (43.4kg)
定置網	2隻 10.6kg
ブリ 定置網	73隻 1,293.6kg
マイワシ 定置網	1隻 30.0kg
サバ類 定置網	1隻 2.0kg
サクラマス 定置網	3隻 5.9kg
サケ 定置網	153隻 30,497.6kg (30,505.5kg)
刺網	2隻 7.9kg

三厓 (10月16~20日)	
マダイ 釣り	1隻 3.0kg
クロマグロ 釣り	20隻 1,439.0kg
ブリ 釣り	4隻 38.0kg
ウスメバル 釣り	1隻 11.0kg
アブラツノザメ 延縄	2隻 901.0kg

深浦 (10月16~20日)	
スルメイカ 底曳網	8隻 9,205.0kg
ヤリイカ 底曳網	4隻 11.8kg
マダイ 定置網	11隻 283.0kg (314.5kg)
底曳網	5隻 31.5kg
クロマグロ 釣り	8隻 134.1kg (157.1kg)
定置網	1隻 23.0kg
ブリ 釣り	3隻 23.0kg (2,205.8kg)
定置網	11隻 2,182.8kg
ウスメバル 釣り	2隻 39.0kg
マダラ 釣り	1隻 36.0kg (81.6kg)
底曳網	4隻 45.6kg
サケ 定置網	11隻 10,684.0kg

平館 (外ヶ浜) (10月16~20日)	
定置網 53隻	
スルメイカ	62.0kg
ヤリイカ	113.0kg
マダイ	578.0kg
ブリ	157.0kg
マアジ	294.0kg
サバ類	424.0kg
サケ	191.6kg

八戸 (10月16~20日)	
スルメイカ 釣り	63隻 14,818.0kg
ブリ まき網	16隻 49,846.0kg
サバ類 まき網	16隻 1,865,642.0kg
サケ 他 定置網	19隻 43,180.4kg

佐井 (10月16~20日)	
マダイ 釣り	2隻 19.8kg (63.1kg)
定置網	1隻 8.5kg
底建網	5隻 34.8kg
ブリ 定置網	2隻 54.2kg (207.5kg)
底建網	4隻 153.3kg
サケ 定置網	1隻 199.0kg (3,344.5kg)
底建網	8隻 3,145.5kg

大畑 (10月16~20日)	
スルメイカ 釣り	50隻 8,730.0kg (10,533.0kg)
定置網	7隻 1,803.0kg
ヤリイカ 定置網	8隻 18.2kg (33.0kg)
底建網	4隻 14.8kg
マダイ 定置網	13隻 90.2kg (125.9kg)
底建網	11隻 35.7kg
クロマグロ 延縄	6隻 850.1kg (852.4kg)
定置網	1隻 2.3kg
ブリ 定置網	15隻 703.2kg (706.6kg)
底建網	2隻 3.4kg
ウスメバル 釣り	1隻 9.0kg
マダラ 延縄	1隻 70.6kg
サバ類 定置網	14隻 640.4kg (664.4kg)
底建網	3隻 24.0kg
サケ 定置網	15隻 6,334.1kg
アブラツノザメ 延縄	1隻 608.5kg

尻労 (10月16~20日)	
スルメイカ 釣り	7隻 2,020.0kg (2,315.0kg)
定置網	4隻 295.0kg
マダイ 定置網	2隻 252.0kg
クロマグロ 定置網	6隻 524.0kg
ブリ 定置網	6隻 144.0kg
マダラ 釣り	4隻 212.0kg
サケ 定置網	8隻 8,149.0kg

白糠 (10月16~20日)	
スルメイカ 釣り	32隻 3,485.0kg (5,242.0kg)
定置網	7隻 1,757.0kg
マダイ 定置網	5隻 1.8kg
クロマグロ 定置網	5隻 5.9kg
ブリ 定置網	12隻 261.0kg
マダラ 釣り	44隻 1,005.6kg
サバ類 定置網	7隻 357.0kg
サケ 定置網	12隻 16,583.0kg

三沢 (10月16~20日)	
スルメイカ 釣り	120隻 25,610.0kg (25,715.3kg)
定置網	3隻 105.3kg
クロマグロ 定置網	1隻 22.0kg
ブリ 釣り	1隻 0.8kg (4,898.3kg)
定置網	8隻 4,897.5kg
サバ類 定置網	6隻 1,078.8kg
サクラマス 定置網	1隻 2.7kg
サケ 定置網	9隻 12,420.1kg

サケ沿岸漁獲量及び来遊尾数 (10月上旬まで)

海域区分	累積沿岸漁獲量			累積漁獲尾数		
	今年	前年同期	前年同环比	沿岸	河川	来遊尾数
太平洋	113.14 ^{トン}	121.65 ^{トン}	93.0%	37,454尾	2,202尾	39,656尾
津軽海峡	35.17 ^{トン}	17.82 ^{トン}	197.4%	12,545尾	253尾	12,798尾
陸奥湾	0.55 ^{トン}	0.53 ^{トン}	103.6%	159尾	593尾	752尾
日本海	17.04 ^{トン}	5.30 ^{トン}	321.5%	5,681尾	172尾	5,853尾
合計	165.89 ^{トン}	145.27 ^{トン}	114.2%	55,839尾	3,220尾	59,059尾

資料: 青森県水産振興課

沿岸各地の水温

(10月16～20日)

日本海 19℃台 津軽海峡 16～21℃台
陸奥湾 17～18℃台 太平洋 16～17℃台

今回はすべての地域で降温し、平均前回差は-0.6度となりました。前年と比べると、日本海側、津軽海峡側、陸奥湾内ではなほだ低め、太平洋側でかなり低めとなり、平均前年差は-2.3度となっています。

平年と比べると、太平洋側でやや低めとなり、平均前年差は-0.4度となりました。

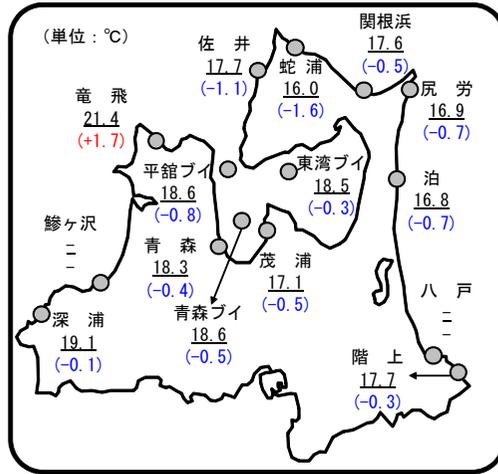


図 定地水温(10月16-20日) 平均値(前年差)1m

表 沿岸各地の水温(10月16～20日) (単位:℃)

地域	地点	水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	19.1	-0.7	-2.3	-0.1
	鱒ヶ沢	-	-	-	-
	平均	19.1	-0.7	-2.3	-0.1
津軽海峡	竜飛	21.4	-0.5	+0.0	+1.7
	佐井	17.7	-0.5	+0.0	+1.7
	蛇浦	16.0	-1.8	-3.5	-1.6
	関根浜	17.6	-0.4	-2.9	-0.5
平均	18.2	-0.8	-1.6	+0.3	
陸奥湾	青森	18.3	-0.5	-2.2	-0.4
	茂浦	17.1	-0.8	-1.6	-0.5
	平館	18.6	-0.6	-2.9	-0.8
	青森	18.6	-0.5	-2.8	-0.5
	東湾	18.5	-0.5	-2.5	-0.3
	平均	18.2	-0.6	-2.4	-0.5
太平洋	尻労	16.9	-0.7	-2.4	-0.7
	泊	16.8	-0.2	-2.4	-0.7
	八戸	-	-	-	-
	階上	17.7	-0.2	-2.0	-0.3
平均	17.1	-0.4	-2.3	-0.6	
全体平均	18.0	-0.6	-2.3	-0.4	

※平成21年4月から鱒ヶ沢の観測位置が変わりました。
※平均の前年差には鱒ヶ沢は含まれません。
※竜飛は10/17まで

太平洋の海況(10月19日～20日)

概況: 沿岸水温は17℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

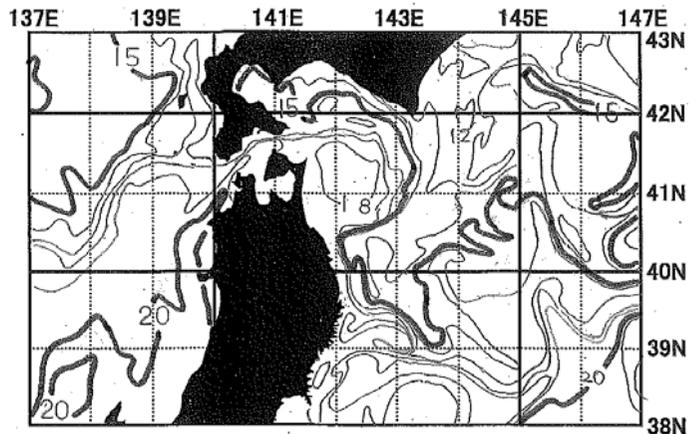
前回と比べて1度ほど降温しています。前年同期と比較すると2～3度低い水温です。

日本海海況(10月19日～20日)

概況: 沿岸水温は18～19℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて2度ほど降温しています。前年同期と比較すると2度ほど低い水温となっています。



資料: (社)漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第58号 10月21日発行(表面水温分布)

○平成23年度 第5回 北西太平洋サンマ中短期漁況予報

社団法人漁業情報サービスセンターは10月19日、関係機関の情報を取りまとめ、以下のような予報を発表しました。

(来遊量)

- ・道東海域では、来遊量はゆるやかに減少し、10月下旬は低位水準となる。
- ・三陸海域では、来遊量はゆるやかに増加し、10月下旬は中位水準となる。
- ・常磐海域では、来遊量はゆるやかに増加し、10月下旬は断続的ではあるが来遊がある。

(但し震災の影響により操業が行われるか不明である)

○大型クラゲの出現について(第4報)

独立行政法人水産総合研究センターは10月12日、関係機関の情報を取りまとめ、以下のような情報を発表しました。

1. 大型クラゲの出現状況

9月17～20日: 中国・青島沖の黄海中央海域で少数の大型クラゲを目視。9月6、25日、10月4日: 対馬海峡東水道と西水道で、ごく少数の大型クラゲを確認。

一方、水研センターおよび日本海沿岸関係府県の分布調査を実施では、対馬海峡周辺海域以外では大型クラゲは出現していません。

2. 大型クラゲ出現予測について(10月下旬)

気象庁の海洋大循環モデルの流況結果を用いた出現予測では黄海中央部の大型クラゲ群は、今後引き続き黄海内部に滞留することから、日本周辺水域に大量出現する可能性は低いと思われます。

また、日本海海況予測システム(JADE)を用いた出現予測およびこれまでの出現状況から、日本海沿岸域では散発的に出現する程度で、大量出現する可能性は低いと思われます。